

学級活動指導案

呉市立広小学校
教諭 脊戸弘美

1 日 時 平成25年1月16日(水) 第2校時

2 学 年 呉市立広小学校 第2学年3組 男子16名 女子16名 計32名

3 議 題 クラスみんなが楽しい係を考えよう

4 児童の実態と議題選定の理由

本学級は1学期に「たけのこぐん学級」と名前をつけ、心も体もぐんぐん成長させて強くなろう、最後までやりぬこう、仲良くしよう、という学級目標を立てて取り組んできた。係活動も学級目標達成に向けての活動の1つとして取り組んできた。

係活動は1学期は当番活動的なものが多かったが、2学期は「みんなが楽しいと思える係を作ろう」という呼びかけに、当番活動と係活動の混在したものとなった。活動は、毎日欠かさず協力して行う係、係内の誰かが行う係、あまり活動していない係と様々で、1、2学期ともに責任をもって意欲的に活動する児童は限られていた。これは、児童の得意なことを生かした係を選択できていなかったことや、係内の役割が明確にできていなかったこと、また、活動について計画を立てたり、振り返ったりする時間が十分ではなかったことが原因であると考えられる。

そこで、本議題を取り上げ、2年生においては協力関係を育てるのに適していると考えられる2、3人の小集団を作る。そして、係活動の目標や計画、内容等を話し合いで決定させ、活動過程の中に、自己評価や相互評価、教師による評価等を振り返りの活動を計画的に位置付け、それを伝え合う場を設定していく。このような活動を通して、協力してやり遂げることの楽しさや役に立ったという喜びを感じさせたい。さらに、ワークシートを活用し振り返りを行ったり、活動についての感想や思いを伝えたりすることを通して、自分も他の児童も大切な存在であると感じ、自他のよさを認め合うことのできる児童へと高めていきたい。

5 活動のねらい

創意工夫できる係活動を見つけ、仲良く助け合って活動し、学級生活を楽しくすることができるようになる。また、振り返り活動を計画的に行い、それを伝え合うことを通して、自分も他の児童も大切な存在であると感じ、自他のよさを認め合おうとする態度を育てる。

6 評価について

評価	集団活動や生活への関心・意欲・態度	集団の一員としての思考・判断・実践	集団活動や生活についての知識・理解
評価規準	係活動に関心を持ち、他の児童と協力して進んで活動に取り組もうとしている。	係の一員としての役割を自覚し、学級生活を楽しくする方法などについて話し合い、考え、判断し、仲良く助け合いながら、実践している。	みんなで学級生活を楽しくすることの大切さや、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動の基本的な進め方などについて理解している。

7 活動計画

(1) 事前の活動

活動過程	児童の活動（・）	場面	指導上の留意点（○）	評価の視点（☆）と【方法】
1月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・係活動を振り返る。 ・係見つけの話を聞く。 	朝の会	<ul style="list-style-type: none"> ○係活動のめあての確認をする。 ○係の見つけ方を知らせる。 	☆係活動に興味をもち、進んで係を見つけようとしている。 （関心・意欲・態度） 【観察】 【係見つけカード①】
1月7日から11日まで	<ul style="list-style-type: none"> ・係を見つけ、係コーナーに掲示する。 ・朝の会で係の内容を担当者が紹介する。 	休憩時間 帰りの会	<ul style="list-style-type: none"> ○係コーナーを見ておくように声をかける。 ○自分が得意なことや好きなことが生かせる係を見つけさせる。 	
1月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・学級の係を決定する。 ・自分がやりたい係を決定する。 	帰りの会	<ul style="list-style-type: none"> ○似た内容の係は話合いで統合する。 ○各係2,3人で、多い場合は2つに分かれる。 	☆みんなで学級生活を楽しくすることの大切さを理解している。 （知識・理解） 【行動観察】 ☆自分のよさをいかして学級のために活動できる係を選ぶことができる。（思考・判断・実践） 【観察】 【係決定カード②】

(2) 本時のねらいと活動

ア 本時のねらい

学級が楽しくなるような係活動の計画を立てることを通して、仲良く助け合い、自他のよさを認め合おうとすることができる。

イ 本時の活動

活動過程	児童の活動	指導上の留意点(○)及び評価の視点(☆)と【方法】
導 入	1 話し合いのめあての確認をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 学級みんなが楽しくなるような、係活動の計画を立てよう。 </div>	○話し合いのめあてを提示し確認することで、話し合いを明確にさせる。
展 開	2 係ごとに話し合いをする。 ○係の名前、めあて、いつ・誰が・何をするかをカードに記入する。(カード③) ○どんな活動をするか一週間の計画を立てる。(カード④)	○係活動のめあてを提示することで、仲良く活動すること、みんなに喜ばれる楽しい活動を考えることを意識させる。 ○係名の例を示し、やる気につながるような楽しい名前を考えさせる。 ○一人一役にし、自分の仕事は何かを明確にさせることで、役割の自覚を持たせる。 ○活動例を示したり助言したりすることで、創意工夫ができる活動にさせる。
終 末	3 活動を振り返る。 ○振り返りカードに記入する。(カード④, ⑤) ○係の中で自分ががんばったこと、友だちのよいところを発表し合う。 4 担任教師から 5 おわりの言葉	○振り返りの視点を明確にした後、「振り返りカード」に記入し、自己評価、相互評価をさせる。 ☆自分のがんばりや、他の児童のよさを見つけることができたか。(思考・判断・実践) 【振り返りカード⑤】 ○話し合いの仕方や態度、グループでの協力の様子、発言内容について評価する。

(3) 事後の活動

活動過程	児童の活動（・）	場面	指導上の留意点（○）	評価の視点（☆）と【方法】
1月17日から	<ul style="list-style-type: none"> ・係の活動計画を発表する。 ・係の活動計画の紹介が終わったら、披露したいことや呼びかけたこと等を発表する。 	朝の会	<ul style="list-style-type: none"> ○全ての係に活動計画を発表させる。 (係ごとに何曜日か決めておく。) 	<ul style="list-style-type: none"> ☆自分たちの係の具体的な活動内容や方法を理解することができたか。(知識・理解) 【行動観察】
毎週木曜日	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の振り返りをする。 	帰りの会	<ul style="list-style-type: none"> ○自己評価, 相互評価をさせる。 ○振り返りカードにコメントを書き入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆自分のがんばりや, 他の児童のよさを見つけることができたか。(思考・判断・実践) 【振り返りカード⑥⑦】 【よかったところカード⑧】
毎週金曜日	<ul style="list-style-type: none"> ・活動計画, 「ありがとうカード」「おねがいカード」をもとに一週間の活動を振り返り, 1週間の活動計画を考える。 (カード⑥, ⑧, ⑨) 	給食	<ul style="list-style-type: none"> ○創意工夫のある活動になるように助言する。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆活動を振り返り, 係がよりよくなるように計画を立てているか。(思考・判断・実践) 【活動計画カード⑥】
毎週金曜日	<ul style="list-style-type: none"> ・給食の時間の話し合いをもとに活動計画を立て計画書を書く。 (カード⑥) ・「おねがいカード」に返事を書く。(カード⑩) 	帰りの会	<ul style="list-style-type: none"> ○1週間の見通しをもたせて, 活動計画を立てさせる。 	
毎週月曜日	<ul style="list-style-type: none"> ・相互評価をもとに, 係の友だちのよいところを紹介する。(カード⑧) 	朝の会	<ul style="list-style-type: none"> ○出ないようであれば, 教師から声をかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆他の児童のよいところを伝えているか。(関心・意欲・態度) 【行動観察】